

(6枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 食生活について、次の1～4に答えなさい。

1 食品に含まれるビタミンには、油を用いて調理すると吸収がよくなる脂溶性ビタミンがあります。次の(ア)～(オ)の中から脂溶性ビタミンを2つ選び、その記号を書きなさい。

(ア) ビタミンA (イ) ビタミンB₁ (ウ) ビタミンC (エ) ビタミンE (オ) ナイアシン

2 トランス脂肪酸について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 不飽和脂肪酸は、二重結合の型によりシス型とトランス型に分類され、トランス型の二重結合を含む不飽和脂肪酸をトランス脂肪酸と呼びます。トランス型とはどのような構造ですか。簡潔に書きなさい。

(2) トランス脂肪酸を多く含む食品を、次の(ア)～(オ)の中から2つ選び、その記号を書きなさい。

(ア) オリーブ油 (イ) やし油 (ウ) マーガリン (エ) だいたず油 (オ) ショートニング

3 次の表は、凝固剤と果物の組み合わせを示したものです。表中のア～カの組み合わせで、サイコロ状に細かく刻んだ生の果物を入れたゼラチンゼリーと寒天ゼリーをそれぞれ作ったとき、固まらないものが2つありました。固まらない凝固剤と果物の組み合わせはどれですか。表中のア～カの中から2つ選び、その記号を書きなさい。また、固まらなかったのはなぜですか。凝固剤の主成分と関連付けて、その理由を簡潔に書きなさい。

記号	凝固剤	果物
ア	ゼラチン	キウイフルーツ
イ	ゼラチン	いちご
ウ	ゼラチン	パインアップル
エ	寒天	キウイフルーツ
オ	寒天	いちご
カ	寒天	パインアップル

4 次の表は、いわしのつみれ汁の材料及び分量を示したものです。このことについて、下の(1)・(2)に答えなさい。

材 料	分 量
いわし(すりみ)	200 g
しょうが	10 g
みそ	16 g
小麦粉 ……①	9 g
生しいたけ	24 g
ねぎ	60 g
みそ ……②	45 g
こんぶ	4 g
水	720mL
塩	4 g

(1) いわしのすりみ 200 g を作ります。少なくとも何 g のいわしが必要ですか。求めなさい。その際、求め方も書きなさい。ただし、いわしの廃棄率は50%とします。

(2) 表中の①・②について、大きじを使用して計量します。それぞれ何杯ですか。書きなさい。

30 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(6枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

2 家族、家庭と子供の成長について、次の1～3に答えなさい。

1 伝染病の予防、蔓延防止のため乳幼児期に予防接種を行います。平成25年改正の予防接種法により定期接種が決められているものには何がありますか。次の(ア)～(カ)の中から3つ選び、その記号を書きなさい。

(ア) A型肝炎 (イ) 水ぼうそう (ウ) 流行性耳下腺炎 (エ) 日本脳炎 (オ) BCG (カ) ロタウィルス

2 次の事例1・2を読んで、下の(1)・(2)に答えなさい。

事例1	2歳のAとBが砂場でそれぞれに山を作って遊んでいました。やがて、①AとBは一つのスコップの取り合いを始めました。「だめ」「いや」と言うばかりで、どちらも譲らず、泣いたりたたいたりしながら取り合いを続けています。
事例2	4歳のCとDが部屋で一緒にブロックで城を作って遊んでいました。やがて、②Cは赤い屋根、Dは青い屋根にしたいと言い、屋根の色で意見が食い違い、けんかが始まりました。そのうち、Cが赤い屋根を勝手に作り始めると、Dは泣き出しました。

(1) 事例1の下線部①の状況が生じているのはなぜですか。幼児期の言葉の発達の特徴を踏まえて、簡潔に書きなさい。

(2) 事例2の下線部②の状況においては、保育者はCとDに対してどのような関わり方をするとよいですか。簡潔に書きなさい。

3 題材「幼児の生活と遊び」において、生徒に身近なテーマを設定し調べさせる発展的な学習に取り組ませたところ、ある生徒が、自分の調べた資料の中にあつた右のマークが示していることについて質問してきました。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) このマークの名称は何ですか。書きなさい。

(2) この生徒にどのような説明を行いますか。簡潔に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

3 衣生活について、次の1～3に答えなさい。

1 繊維製品の取扱い絵表示について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 日本では手入れの方法を示す取扱いとして、JIS L 0217による表示記号を使用してきましたが、平成26年に新しくJIS L 0001が制定されました。それはなぜですか。簡潔に書きなさい。

(2) 次の(ア)～(ウ)の繊維製品の取扱いはJIS L 0001でどのように表されますか。その表示記号をかきなさい。

(ア) 液温は、40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。

(イ) つり干し乾燥がよい。

(ウ) 底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができる。

2 衣服の手入れについて学習した際、洗濯用洗剤と柔軟仕上げ剤のそれぞれの容器に書かれた表示を見た生徒から、次のような質問がありました。この質問に対してどのような説明をしますか。簡潔に書きなさい。

質問	洗濯用洗剤と柔軟仕上げ剤は、両方とも主成分が界面活性剤であるのに、柔軟仕上げ剤は、すすぎの水がきれいになったら入れるのはなぜか。
----	--

30 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(6枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

3 次の図1は女物ひとえ長着、図2は女物ゆかた地の柄を模式的に示したものです。下の(1)～(4)に答えなさい。

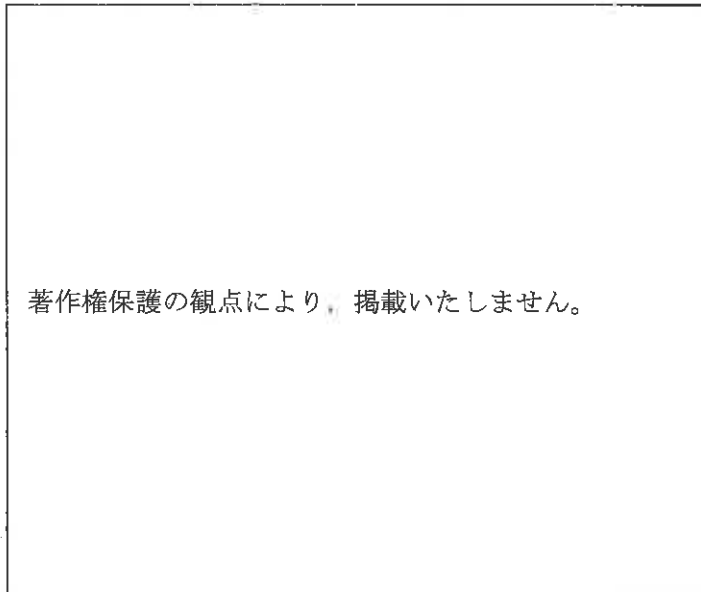


図1

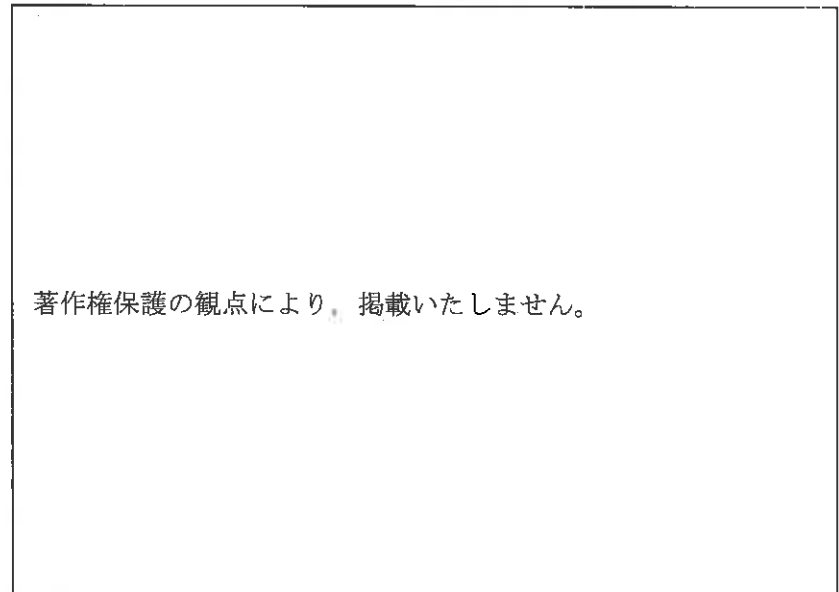


図2

- (1) 図1のア～オを何といいますか。その名称をそれぞれ書きなさい。
- (2) 図1のAは、ひとえ長着の臀部の位置に付けられる布を示しています。この布を何といいますか。その名称を書きなさい。また、この布を付ける目的は何ですか。簡潔に書きなさい。
- (3) ひとえ長着を製作する際、柄合わせをします。第一に考える縫い目はどこですか。書きなさい。
- (4) 図2の①・②の柄の場合、柄合わせをする際、どのようなことに注意する必要がありますか。それぞれ簡潔に書きなさい。

4 消費生活と環境について、次の1～3に答えなさい。

- 1 環境問題への関心が高まった1980年代の後半に、「環境保全に合った行動をする消費者」を意味するグリーン・コンシューマーという言葉が生まれました。グリーン・コンシューマー10原則には、消費行動全般にわたっての指針が示されています。この指針では、どのような消費行動が求められていますか。簡潔に3つ書きなさい。
- 2 消費者の保護を中心としていた消費者保護基本法が、平成16年に消費者基本法に改正されました。この消費者基本法の基本理念とは何ですか。簡潔に2つ書きなさい。
- 3 次の(1)・(2)の用語について、それぞれ簡潔に説明しなさい。
 - (1) ネガティブ・オプション
 - (2) 消費者市民社会

(6枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 住生活について、次の1～3に答えなさい。

- 1 地球温暖化防止等の地球環境保全を促進する観点から、地域の特性に応じ、エネルギー・資源・廃棄物等の面で適切な配慮がなされるとともに、周辺環境と調和し、健康で快適に生活できるよう工夫された住宅及び住環境のことを何といいますか。その名称を書きなさい。

- 2 日本における住居は、時代や社会、文化によって様々な様式が発展してきました。室町時代以降につくられるようになった住宅様式である書院造には、どのような特徴がありますか。次のア～カの中から、書院造の特徴として正しいものを3つ選び、その記号を書きなさい。
 - ア 接客はあまり重視されず、特別な接客空間を設けていない。
 - イ 建物内が間仕切りによって空間分化され、小室化されている。
 - ウ 就寝は、塗籠という三方を壁で囲った小空間が使われる。
 - エ 接客用空間の規模が大きく、東南に置かれている。
 - オ 掛軸、香炉、花瓶等が置かれる床の間がある。
 - カ 天井の設備はなく、母屋の中心は庇の部分より屋根裏が高く頭上空間が大きい。

30 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(6枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 3 題材「安全で快適な住まい方」において、設定した家族の住空間について考え、快適な住まい方を工夫できるようにする学習を、次の表に示した条件をもとに計画することとします。表中の学習計画の第2時では、どのような授業の展開が考えられますか。1単位時間の学習活動と指導上の留意事項について、あなたの考えをまとめなさい。

<条件>

<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p>

(6枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 6 平成20年3月告示の中学校学習指導要領 技術・家庭〔家庭分野〕について、次の1～3に答えなさい。
- 1 各分野の目標及び内容〔家庭分野〕 2 内容 D 身近な消費生活と環境 (1) 家庭生活と消費について、どのようなことを指導することが示されていますか。簡潔に2つ書きなさい。
- 2 各分野の目標及び内容 3 内容の取扱い (2) ウ には、日常食の調理と地域の食文化についての指導事項の取扱いが示されています。指導事項の一つである「地域の食材を生かすなどの調理を通して、地域の食文化について理解すること」については、どのように取り扱うよう示されていますか。簡潔に2つ書きなさい。
- 3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (2) には、「生徒が学習した知識及び技術を生活に活用できるよう、問題解決的な学習を充実するとともに、家庭や地域社会との連携を図るようにすること。」と示されています。問題解決的な学習においては、生徒自らが課題を発見し、習得した知識及び技術を活用し意欲をもって追究し、解決のための方策を探るなどの学習を繰り返すことが大切です。このためには、学習の進め方としてどのようなことに配慮する必要がありますか。簡潔に書きなさい。

30

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	1			
	2	(1)		
		(2)		
	3	記号		
		理由		
	4	(1)	必要量	g
			求め方	
		(2)	①	杯
			②	杯
2	1			
	2	(1)		
		(2)		
	3	(1)		
(2)				

30

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1	(1)	
		(2)	(ア)
			(イ)
			(ウ)
	2		
	3	(1)	ア
			イ
			ウ
			エ
			オ
(2)		名称	
		目的	
(3)			
(4)		①	
		②	

30

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
4	1		
	2		
	3	(1)	
(2)			
5	1		
	2		

30

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
		学習活動	指導上の留意事項
5	3		
	1		
6	2		
	3		